

松本先生の理論を理解され自分の言葉で説明されている手記です。

ぜひ参考になさってください。

「アトピー手記」 宮本 晃太郎 21 歳

2014 年 12 月 3 日

アレルギーは治る

昨年春、大学1年生の終わりから2年生の始めにかけて、アトピーの治療で松本医院にお世話になりました。幸いにも軽度であったため、治療は短期間でしたが、この期間に得た教訓は今の私に大きな影響を与えています。以下に手記として、私のブログで綴った記事を転載します。砕けた文章ではありますが、あまり関心のない人にも親しみやすいようにと考えて書いた記事でしたので、あえてそのまま転載します。

3月の中旬から5月の中旬くらいまでかな。つい最近までまともに動けない状態やった。原因はアレルギー性皮膚炎。いわゆるアトピー。アトピーっていうと幼い頃から患ってるイメージあるけど、俺は今まで全然なかった。2月の末くらいに首元が痒いなあとと思ってたら、日に日にいろんな箇所が痒くなっていった。ただ痒いだけならまだ良いんやけど、傷口からリンパ液が流出して、肌がドロドロに・・・3月の中旬までは人に見える部分は少なかった(首と耳と手の甲ぐらい)から、見た目にはあんまり分からなかったと思うんやけど、下半身が酷くて、まともに歩くのが結構キツかった。まあこれは見た目にも分かったかも。変な歩き方してたし。もうどうしようもなくなって、これは病院行こうと思ってネットで大病院を探した。実は最初の頃に市販の薬を使ったり、その後に地元の病院に行って薬を処方してもらったりしたんやけど、効かへんどころか悪化してんな。病院では原因は分からんって言われたし、なんか医者が馬鹿にしたような口調で信用出来なかったし…とりあえず大きい病院でしっかり検査してもらおうと思ってた。でも、調べてみると大病院はどこも紹介状がいるところばっかで、しかも平日の早い時間までしかやってないところが多かった。正直今すぐ行きたかったから(その日は金曜の夕方やった)、行ける病院ないかなと思って探しまくってた。高槻の[松本医院](#)ってところが皮膚科で有名ってことが分かった。松本医院は平日もかなり遅い時間までやってるし、個人の病院やから紹介状も必要ない。しかもHPにはどうやって病気は治るのかとか、

漢方薬を用いた治療とか、一般的に治らないとされてる病気(アトピー、リウマチ、花粉症、糖尿病…)も治るって書いてあって、なんか普通の病院とは違うなって感じて、とりあえずこの病院に賭けてみることに。病院では花粉のアレルギーが皮膚に出てるって言われて衝撃。今まで花粉症は全然なかったから、花粉は関係ないと思ってたし。先生によると、アレルギーの原因はその物質単体(スギ花粉とか)じゃなくて、その物質と化学物質が結合することによるらしい。で、ちょうど俺が発症した頃は中国から PM2.5 が飛んできてて、例年の数倍、花粉症を発症しやすいとかテレビで言ってたんやけど、俺はそれが皮膚で出たって事みたい。なんで花粉症は発症しなかったのかってのは、異物を体外に排出しようとする免疫(IgE 抗体)が面積の広い皮膚全体で使われてるから、それで異物の排出が間に合ってる(IgE 抗体が使い切られている)からってこと。一般的にアレルギーは治らない病気ってされてるんやけど、先生の理論によると治るみたい。どういう理屈か簡単に説明すると、アレルギーは体が異物を体外に排出しようとする働きやけど、異物が継続的に体内に入り続けることで、異物を排出するのではなく共存しようとする働き(サプレッサーT細胞の働きによる)に切り替わる。つまりアレルギーの症状が出なくなる。(ちなみに松本先生はこれを自然後天的免疫寛容って呼ぶ)じゃあなんで世の中の人アレルギーが治らんのかって思うよな。このあたりが俺の中では斬新な話やった。市販されてる薬とか処方される薬って、基本的には「症状を改善」するための成分が入ってるねんな。「症状を改善」って「病気を治す」ってわけじゃない。そもそも「症状」ってなんなのかっていうと、体の免疫が戦ってるから起こるはたらき。風邪をひいたときは、ウイルスを体外に排出するために鼻水やくしゃみが出るし、ウイルスを殺すために熱が出る。ウイルスとの戦いのためにエネルギーを使わせないでおこうと体がだるくなる。やから、症状ってのは病気と戦ってる免疫の働きなんやけど、それを薬で抑えることで症状が改善されてる。つまり、自分の抵抗力を弱らせることで症状が小さくなってる(病気は進行してる)だけやねんな。で、アレルギーの場合は免疫の戦いの果てに異物との共存があるわけやけど、症状を抑えるために免疫を抑える薬を飲むから永遠に共存が起こらない。さらに、アトピーの場合は「ステロイド」という免疫を徹底的に抑える薬を処方されることが多いから、共存がおこるどころか、抑えた後の免疫がさらに強くなって症状が悪化する。薬って病気を治すために飲むもんやと思ってたけど、実は自分の免疫力を抑えてるものがほとんどって知って、安易に薬に頼るもんじゃないなと思った。中でも、ステロイドはホンマに怖い。それで人生狂った人もいるからな・・・最初に行った病院の医者は話も聞かずにステロイド処方しやがって、ホンマしばいたろか。じゃあ、どうやって治すかって話やけど、答えは単純で、免疫を抑えず、むしろ免疫の働きを助けるような治療をすることで、免疫が異物との共存段階に進むのを目指す。そこで出てくるのが漢方薬による治療。漢方薬は免疫力を上げる働きがあるらしくて、免疫が共存段階に進むのをめっちゃ早めるらしい。ここで勘のいい人

は気付いたかも知らんけど、免疫力が上がるから症状は激しくなる。漢方薬を飲んだ翌日から俺は全身が大変なことになった。痒いし痛いし皮膚は溶けるし体はだるいし、しかもチクチクして寝ることもできひん。手も顔もボロボロやし、ろくに歩くことも出来ひんし今まで経験した病気の中で一番辛かったな。治るまでバイオハザードみたいな培養液にいて、仮死状態にしてくれへんかなーとか思った。アトピーで自殺する人っているらしいんやけど、分かるなーと思った。ホンマあれは発狂する。普通に歩いて普通に暮らせる健康ってのが、どれだけありがたいことか思い知った。症状が激しい時期と軽い時期を繰り返して徐々にマシになっていった。自分の症状がどういう理屈で起きてるのかをiPadで調べながら2ヶ月間ふとんで寝てたな。ゲームでもやろうかと思ったりもしたけど、そこまでできるエネルギーが無かった。ひたすら寝て、飯食って、薬飲んで、病院行って・・・急に大病を患った小説の主人公みたいな気分やった。あーなにもできひんーってただただ辛いだけで何も出来ない日々が淡々と過ぎて行ったな。あ、そんな状況の中で二十歳に。壮絶な10代の終わりやった笑。ホンマは春休み中に治したかったけど、間に合わなかったから、大学は何とか通ってた。まともに歩かれへんかったから、華々しい新入生が歩いてる中、道の端っこをボロ衣のように歩いてたw女子大生にもどんどん追い抜かれていった笑。5月の初めごろに症状がかなりマシになった。まあ、それまでも少しずつは良くなってきてたんやけど、これは花粉の飛散時期が終わったからじゃないかなあと推測してる。中旬にはかなり動けるようになって、そろそろ行動したいってのもあったし、一旦回復ってことに。そんで現在に至る。実はいまだに症状はあって、一応治療は続いてる。アレルギーは花粉以外の物質にもあったから、それがでてるんちゃうかなあ。まあ、まだ症状が出てるとはいえ、あの頃に比べたら全然マシやから、今はバリバリ行動してる。来年の花粉飛散の時期になったらまた戦いが始まる可能性高いし、動ける間に行動しとかないとな笑

(追記：翌春はほんの少し症状が出ただけで、日常生活にはほとんど支障ありませんでした。)

細かく説明するのは難しいし、俺は医者じゃないから、全てを理解してるわけじゃないけど、アレルギー(アトピー、花粉症、ぜんそくなど)で苦しめる人は松本医院に賭けてみる価値はあると思う。どこに行ってもアレルギーは治らんって言われるわけやし、治るって言ってる病院に行ってみるのはありじゃないかな。(ちなみに、花粉症は俺と違って症状もマシになるらしい)あ、もし松本医院に行くって方は、HPをしっかりと読んで、理解してから行った方がええで。よく理解されてない患者さんと口論になることが多いらしい笑。俺が行ってるときも、先生が怒ってるのがよく聞こえたw。俺はHPを読んだ上で行って、分からんこととか深く質問してたら、よく分かってる人として気に入ってくれたっぽい笑。自分の体がどういう状態になってるのかってのが気になったから読んでたんやけど、いかに自分が何も知らなかったかって思い知らさ

れる。安易な薬による治療をしてる病院がほとんどやからなあ。特に皮膚科で簡単にステロイドを処方するところは多い。何も知らずに、他の病院で治療したら・・・って考えたら怖くなる。最初の病院ホンマにしばいたろか（2回目）ホンマは俺が完治した経験談を話せば良かったんやけど、そこまで辿り着く前に花粉の飛散時期が終わってしまったから、一旦回復って経過報告になってもうたな。まあ、化学物質は今後どんどん増えていくから、俺と同様に急に発症する人も増えていくし、頭の片隅に置いておいて損はないはず。正直最初はちょっとうさんくさいなと思ってたけど、行ってホンマに良かったなと思う。今回の件で薬の怖さも学んだし、なにより健康の大切さを思い知った。動かれへんってのはホンマにやってられへん…楽しいことも楽しまれへんしな。つーわけで、長くなったけど、最後まで読んでくれた人、ありがとう！ちょっと前まではこんな状況で大変やったけど、今は復活して元気にやってる！今後は健康管理もしっかりして、休んでた分、バリバリ行動していくんでよろしく！健康はマジで重要やから、みんなも気をつけて！記事は以上です。いかがだったでしょうか。拙い文章ではありますが、何かしら参考になれば幸いです。最後までお読みいただきありがとうございました！